



まちづくり通信

【まちづくり推進部会】

①バリアフリーの推進事業

- 湘南モノレール江の島駅のバリアフリー化促進については、事業者に対して要望し、駅舎へのエレベーター設置等の進捗状況を調査把握しました。
- 市民センターへのポスト設置については、事業者や行政への要望や調整を行い、市民センターへ郵便ポストを設置することができました。



新設郵便ポスト

②まちかどミニベンチ設置事業

- 設置候補地の選定、土地所有者との折衝、デザインの検討などを行い、3ヶ所に設置ができました。ぜひ、利用してみてください。
- ・片瀬小学校校庭脇
- ・やまかストア江の島店
- ・モノレール湘南江の島駅



③買い物マップ作成事業

- 必要とされるマップのあり方・イメージの検討を行い、今後の進め方について協議しました。
- 今後、商店の調査やサービス等の情報収集と整理を行い、マップの形式など検討を進めていきます。

片瀬小学校庭脇設置

④プレイパーク設置事業

- 緑の広場におけるボール遊び専用の場の整備に向け、イメージづくりを行い、周辺町内会や利用団体の意見を聞きながら検討を進めます。

⑤便利な交通体系あり方検討事業

- 高齢者や障がい者などの移動がしやすくなる交通体系について関係機関と協議し、検討を進めます。

【地域防災推進部会】

片瀬地区自主防災協議会と連携して進めました。

①プレジャーボート対策事業

- 平成25年3月の暫定係留期間終了が迫る中で、今後の具体的な対策を確認するため、河川管理者の県に対し、境川不法係留船対策協議会の早期開催や係留者に対する撤去喚起の横断幕設置の要望書を提出しました。
(横断幕は、7月に5つの橋へ設置)
- 10月に上記の「対策協議会」が開催され、今後の県の対策を確認。今年度はボート所有者の意向調査を行い、移動場所や廃船手続き等の情報提供・期間終了後の撤去に向けた指導を行うとことを確認しました。

②災害等危険箇所把握事業

- 土砂災害警戒区域や津波による被害想定マップを参考に危険箇所等の把握を実施。また、避難通路に関する自治会町内会等からの地域要望を把握し、用地所有者の把握や調整などについて支援を行い、今後は特に津波からの避難を目的に地域として設置する避難通路について支援していきます。

③災害時要援護者支援事業

- 災害時要援護者の支援に関する講演会の開催や各自治町内会(自主防災会)における取り組み状況を把握、今後も情報交換・意識の高揚を図ります。

④地区防災活動推進事業

- 地域と学校が連携し、教育の一環として実施した防災講演会に対して支援しました。今後も地域の中学生の防災意識を高め、地域防災活動への参加を促進していきます。

地域経営会議のあり方について市理事者と意見交換をしました！

① 10月22日(月)の全体

会閉会后に、地域経営会議のあり方について、まちづくり協議会委員と市理事者(市長、両副市長、市民自治部長)との意見交換の場を持ちました。



市理事者との意見交換会風景

②冒頭、地域経営会議

については、意思決定機関の位置づけと地域経営という名称、既存団体とのより良い関係の方策、行政との明確な役割分担等の点で見直し、各地区の委員との意見交換を踏まえ、年内を目途に一定の方向性を示していきますという市長挨拶と地域経営会議のあり方等の検討経過及び市の考え方についての説明の後、意見交換をいたしました。

③主な意見

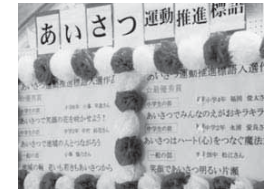
- 地域主体で地域課題を議論する組織の必要性を踏まえた全市民的な仕組みづくり・制度化
- 今後のまちづくり事業の検討、企画・実施をする主体としての位置づけ
- 組織運営・事業実施における市民センターの事務局機能としての位置づけの明確化と強化
- 組織の運営費・事業費についての今後の考え方
- 翌年度当初からの円滑な組織運営・活動のため、早期の方向性提示
- 地域経営会議の方向性の基になる『市の総合計画』についての見直し
- 市政運営方針の『交流スペース』整備と『(仮称)まちかどの相談室』設置について、片瀬地区で考えられる具体的な事業内容について
- メンバーが、ボランティアとして楽しく積極的に参加出来る組織

「あいさつ運動推進標語」 入選作品が決まりました！

協議会では、地域の大人や子どもたちが毎日笑顔で「あいさつ」が交わされるよう『あいさつの大切さと呼びかける標語』を募集いたしました。71作品の標語のご応募をいただき、ありがとうございます。入選された皆様には、10月27日(土)ふれあいまつりの表彰式で賞状をお渡しして、標語を刷ったポケットティッシュを来場者に配るなどで標語の周知をいたしました。今後もポータルサイトなどでPRしてまいります。



表彰式の様子



入選標語

<最優秀賞>

- | | | |
|-------|------------------------|--------------|
| 小学生の部 | 『あいさつで みんなのえがお きらきらに』 | 小学4年 福岡 俊太くん |
| 中学生の部 | 『あいさつはハート(心)をつなぐ 魔法だよ』 | 中学2年 永浦 愛良さん |
| 一般の部 | 『笑顔であいさつ 明るい片瀬』 | 畑中 松江さん |

<優秀賞>

- | | | |
|-------|----------------------|--------------|
| 小学生の部 | 『あいさつで 笑顔の花を 咲かせよう!』 | 小学6年 小峯 早貴さん |
| 中学生の部 | 『あいさつで 地域の人と つながろう』 | 中学2年 中村 結花さん |
| 一般の部 | 『地域の輪 老いも若きも あいさつから』 | 小峯 幾乃さん |

この標語が活かされ、これからもますます片瀬地域のみなさんが「あいさつ」を交わし合い、ふれあいのあるあたたかい地域となりますよう、期待しております。

発行人 2012年12月10日 第六号
 発行 片瀬・江の島まちづくり協議会
 発行人 長谷川 紀夫
 事務局 片瀬市民センター内 27-2711

まちづくり協議会の全体会日程
 (どなたでも傍聴できます)
 ・12月21日18時30分～ ・2月22日14時～
 ・1月25日14時～ ・3月22日18時30分～

2012年度 各部会の活動概要 (中間報告)

【人材・情報バンクセンター】

①事業の実施状況

- 地域の人材や活動をつなぐ場として、市民センター内に人材・情報バンクセンターを設置しました。
- 専属のコーディネーターを3人配置し、活動ができる人や団体と、活動をお願いしたい人や団体とをつなぐ役割を担っています。
- 情報発信やイベント実施などを通じて、人材となる人を「呼び込む・掘り起こす」ことを展開しています。ふれあいまつりにおいて「らぶらぶ片瀬」イベントを行うとともに、季刊発行の片瀬地区ボランティア情報誌の「らぶらぶ片瀬」第1号を発行しました。

②今後の方向

- 地域全体の活動を盛り上げて、円滑なものとするための人材のネットワーク構築を実施していきます。



人と人をつなぎます



「らぶらぶ片瀬」イベント

【広報・IT部会】

①広報紙「まちづくり通信」の発行

- 今年5月に第5号を発行しました。本紙第6号は、地区集会の報告と活動状況の中間報告版として発行しました。

②片瀬地区ポータルサイトによる情報発信

- 片瀬地区ポータルサイトは一般公開されており、多くの方々に閲覧いただいています。今後も地域団体の活動状況など内容の充実にも努めていきますので、ご利用ください。

【URL: <http://fujisawa-katase.ecom-plat.jp>】

- 片瀬地区ポータルサイトに皆さんの自治町内会や地域で活動している団体などのホームページを作りませんか？

【お問合せ・ご相談は片瀬市民センターまで】



ポータルサイトは携帯でも見られます。

【福祉推進部会】

①ボランティアセンター運営事業

- 「居場所・ひだまり」月～金曜10～15時に誰でも気軽に立ち寄れる「居場所」を開設しています。
- 「かたせ・にここ広場」第1を除く木曜10～15時に乳幼児(0～3歳)と保護者のフリースペースとして開設しています。今年から「出張にここ広場」として、片瀬中学校や浪合市民の家などで、新たなふれあいスペースの創出に取り組んでいます。



出張にここ広場

②まちかど相談事業

- 子育て相談: 第1を除く木曜、臨床心理士による相談
- 高齢者相談: 水曜、日常生活・健康などの相談
- 成年後見相談: 第2月曜、判断力の難しい方の相談

③ひとり暮らし高齢者見守り事業

- 各自治町内会における、高齢者の見守り・要援護者支援などに関する活動について調査し、現状の把握に取り組んでいます。

④生活支援ボランティア推進事業

- ボランティア活動、高齢者等の生活支援に関する取り組みについて現状の把握を行い、事業のあり方・取り組む内容を検討しました。

【安全安心推進部会】

①防犯計画推進事業

- 安全・安心ステーションの運営: 地区防犯協会を中心に登下校する児童の見守り活動、住民への声掛けなど防犯活動の拠点として運営しています。
- 子ども110番の活性化: 協力者名簿の更新および掲示物の取替え作業のために実態調査を行いました。新しい掲示物の配布作業など地区防犯協会の協力を得て実施しました。

②地域安全マップ事業 (青少年健全育成部会と共同)

- サマースクールとして実施: 子どもたちに危険場所の確認と地図に落とす作業で、実践的に犯罪予知能力を身につけてもらいました。



安全マップ作成風景

③生活道路の安全向上対策事業

- 通学道路の危険箇所(的を絞り、スコッチシールによる注意喚起の安全対策を施しました。今後、カラー舗装による安全対策を必要とする危険箇所に対応します。



シール施工

④交通ルール・マナー向上事業

- 交通安全教室の実施: 全市としての実施をお願いしていきます。
- サーフボード積載自転車のルール制定は難しいと判断しました。

【環境美化推進部会】

①環境浄化事業

- 落書き消し: 地区生活環境協議会の活動に協力し、観客の往来が多い弁天橋やスバナ通り、国道134号線を中心に、年2回の落書き消しに参加しました。
- 壁画: 片瀬中美術部の協力で、弁天橋遊歩道の地下道に壁画(現在製作中)を設置し、落書きがされにくい、きれいな景観になるよう整備しています。



落書き消し作業



花植替え作業

②緑と花いっぱい推進活動事業

- 活動団体への支援・協力を行っています。年2回(6月、11月)花の植替えや水遣り、草取りを行っています。

③クリーン活動推進事業

- 海岸清掃団体の実態調査の結果、高い頻度での活動団体は多くあり、主体的な情報交換会等の開催等、まちづくり協議会としての活動は見合せることとしました。

【地域資源活用部会】

①民俗文化財等継承事業

- 片瀬餅つき唄: 諏訪神社例大祭、ふれあいまつりで披露しました。公民館との年間共同事業「伝統文化体験講座」を実施しています。
- 片瀬こま: 湘南たから市、ふれあいまつりにて体験会を実施しました。今後も各保存会の活動を支援していきます。



片瀬餅つき唄



片瀬こま

②江の島道の整備事業

- 平成23年度に引き続き、道標整備と江の島道の将来ビジョンやトータルデザインを検討しています。

③片瀬: 江の島海岸イベントと芸術フォーラム事業

- 地域市民が主体的に発案したイベントの実施やゆかりの文化人、芸術家によるフォーラムを計画しています。
- 今後は事業を統合して、「文化・芸術フォーラム事業」とする。内容としては五頭竜のイベントを実施していくべく、資料、情報の収集中です。

④片瀬の自然調査・研究事業

- 現状発行の冊子「藤沢の自然」片瀬版の増刷を予定しています。

【公的資産活用部会】

①片瀬公民館運営評議会

- 平成24年度公民館事業計画・運営委員会予算案確認と進捗状況報告、平成25年度公民館事業素案検討およびふれあいまつりについての評議を行いました。

②公的資産有効活用推進事業

- 市民の家を利用しやすくするために改善提案を行いました。その結果、片瀬浪合市民の家の予約状況を外からも見えるよう玄関の扉に掲示していただきました。



片瀬浪合市民の家

③地域の居場所あり方検討事業

- 地域の実情と既存施設の利用状況を考慮し、どのような居場所が必要か検討を行いました。

【青少年健全育成部会】

①青少年ボランティア活動支援事業

- 竜の口竹灯籠のイベントに、地域の方と一緒に21人の青少年ボランティアが竹磨き・灯籠の設置・ろうそく点火などに活躍してくれました。そのほかにもふれあいまつりなどでも青少年ボランティアが活躍しています。



竹磨き作業

②青少年居場所事業

- 毎週金曜日午後5時から9時30分まで、片瀬いおさセンターで2名の青少年サポーターが見守りを行っています。12月14日はサポーターによるイベントを行います。

③片瀬寺子屋事業

- 8月にサマースクールを開講しました。(小学生17人参加)地域安全マップ作り、川名谷戸探検、理科実験教室と3日間実施しました。協力者には大学生のボランティアさんが関わってくれました。



川名谷戸体験



理科実験教室

④あいさつ運動推進事業(→詳細は一面に掲載)

- 「あいさつ運動推進標語」を地域から募集し、71作品の応募がありました。優秀作品を選考し、ふれあいまつりで表彰し、ポケットティッシュ配布などでPRしました。